

師走の家計

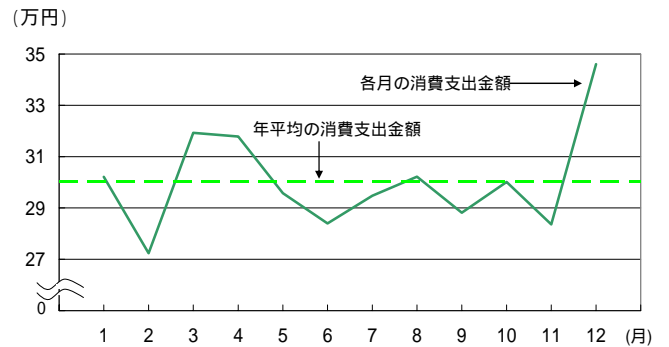
- 家計調査(二人以上の世帯)結果より -

民間の調査機関の試算では、今年の年末のボーナスは昨年と比べて増加すると予想されています。そこで、冬のボーナスが主として支給される12月の消費の特徴をみてみましょう。

12月の支出額は年平均の1.15倍

12月は年間で最も支出の増える月です。平成17年における12月の消費支出金額は約34万6千円で、年平均の1.15倍となっています(図1)。

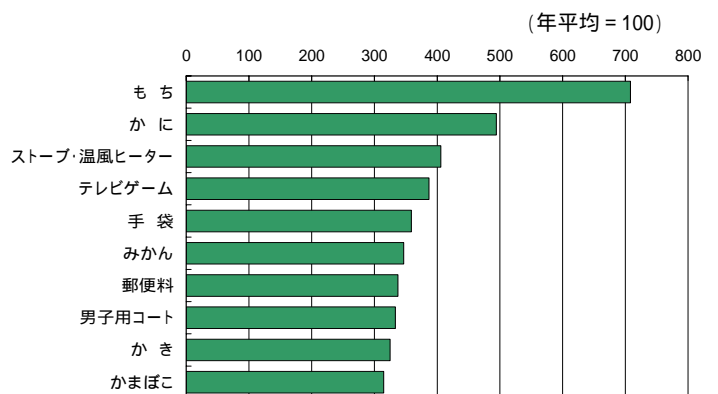
図1 月別消費支出金額(平成17年)



正月用品と暖房器具の支出が多い12月

それでは、他の月に比べ12月に多く支出される品目についてみてみましょう。各品目の1年間の1か月当たりの平均(年平均)を100として12月の支出金額をみると、「もち」、「かに」の正月用品、暖房用の「ストーブ・温風ヒーター」の支出が高くなっています。

図2 12月に支出が集中する品目ランキング

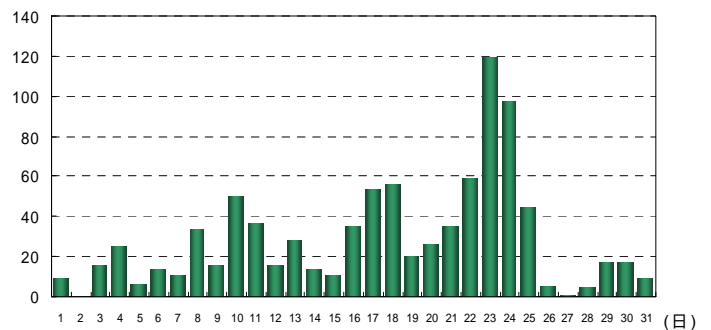


(注) 平成15年から17年の計数を平均して算出

クリスマスイブとその前日に購入が多いテレビゲーム

次に「テレビゲーム」に注目し、平成17年について支出金額を日別にみると、クリスマスイブとその前日にあたる23日に多く購入されています(図3)。

図3 12月のテレビゲームの日別支出金額(平成17年)



12月の家計の状況を見る上で、年末賞与(ボーナス)を含めた収入の動きが大変重要となっております。年末賞与(ボーナス)が支給された世帯におかれましては、家計簿への記入漏れ・記入忘れのないように、お願いいたします。